

## 卒業式に向けて！

3月に入り、各学級の学習や活動は、1年間のまとめの段階に入りました。6年生にとっては、1年間のまとめとともに、6年間のまとめになります。私は、教員時代に、6年生を10回担任しましたが、卒業式の前にいつも伝えてきたことがあります。それは、「卒業式は、小学校での最後の授業」であるということです。入退場時の歩き方、卒業証書を受け取り、回れ右、右向け右など、体育の集団行動の力、コールなどで気持ちを込めて言葉を話す国語の力、卒業生みんなで歌う音楽の力、名前を呼ばれたときに返事をする授業すべての力など、1年生に入学してきたときから、1年1年様々な経験をして、成長をしてきた6年生。保健室の前に貼ってある掲示によると、6年間で、一番身長が伸びた子は、何と「45.6cm」伸びたそうです。みんなそれぞれ、心身ともに大きく成長しましたね。今週からは、本格的な卒業式の練習が始まっています。入退場や卒業証書の受け取り方などを行います。1人1人が自信を持って、卒業式に臨めるよう、担任と一緒に私も助言をしてまいります。本年度の卒業式は、コロナ禍を終えて初めての卒業式となります。人数の関係で、本校では、在校生の参加は、4・5年生のみとなります。4・5年生には、立派に卒業式を迎える6年生の姿をしっかりと目に焼き付けてほしいと願っています。どの学年も3学期の登校日数は、10日を切りました。次の学年にしっかりと目標を持って進めるよう、学校ではまとめを行っています。6年生と一緒に過ごせる日も、あと4日間です！

## ニュース5・7・5

今回は、ニュース5・7・5の特集です。各学年の先生方をお願いして、全校児童に原稿を渡して、3/8までに、116句の投稿がありました。たくさんの投稿をありがとうございます。3学期終了まで、学年末や卒業、日常生活の句を、お待ちしております！！

- |                      |    |                        |                        |
|----------------------|----|------------------------|------------------------|
| ○ 仲間との 過ごした日々は 忘れない  | 6年 | <small>なかむら</small> 中村 | <small>かりん</small> 夏凜  |
| ○ 卒業だ きれいな桜 舞うなかで    | 6年 | <small>きはら</small> 来原  | <small>まひろ</small> 茉優  |
| ○ 忘れない みんなの笑顔 いつまでも  | 6年 | <small>かじやま</small> 梶山 | <small>よしと</small> 義人  |
| ○ ランドセル 背負える日も あと数日  | 6年 | <small>みやしげ</small> 宮重 | <small>しほ</small> 志帆   |
| ○ 4月から 中学生の 仲間入り     | 6年 | <small>いじま</small> 井嶋  | <small>しゅん</small> 駿   |
| はる休み お花見いって おべんとう    | 1年 | <small>しろた</small> 城田  | <small>たける</small> 武尊  |
| ブランコは ぶらぶらできる 気もちいい  | 1年 | <small>いたの</small> 板野  | <small>かなえ</small> 可奈永 |
| たんじょう日 ケーキを作った かわいいな | 2年 | <small>かわしま</small> 川嶋 | <small>めい</small> 芽生   |
| 6年生 思い出いっぱい ありがとう    | 2年 | <small>なかやま</small> 中山 | <small>みさと</small> 美聡  |

3年生 もうすぐはじまる ワクワクだ

2年 たにもと 谷本 かほ 花穂

花がさく 春のきれいな 青い空

3年 むかい 向井 ほのり 歩里

6年生 もうすぐお別れ さみしいな

4年 ヒガ ルナ

春の風 とてもおだやか 気持ちよい

5年 なかつ 中津 ゆう 悠

「○」印の作品は、校内に掲示します。他の作品も含めて、中国新聞に応募します。

## 校長の真面目な子育て日記④②

(前回の続き) 我が家のツンデレ娘だけかもしれませんが、机に座って勉強をしているようで、学習内容が全然身につけていません。少しでも内容のある学習をするために何をすればよいのでしょうか?ということでした。これについて、みなさんのお考えはいかがでしたでしょうか。考えてみても、特効薬のような解決策は難しいと思います。我が子のことを、棚に置いての話になってしまいますが、皆さんの御家庭では、子供さんの机の上、本棚、机の周りの整理整頓は、いかがでしょうか?これまで担任してきた子どもを見ても、片付けのうまくできる子は、学習や何かの準備などを、計画的にできることが多いような気がします。勉強したくても、国語の教科書は、どこに行ったのか、また、もらったプリントを家で出すのを忘れていて、カバンの中に入ったまんまとか。私は、家庭訪問では、勉強机や勉強している場所を見せてもらうことにしていました。先生に見られるので、その時ばかりは、きれいにするものなのですが、よく見れば、急いで片付けたのか、いつも片付けていたのかはわかります。日頃から「片付けができる子」は、こつこつと努力することに対して、あまり抵抗感がなかったり、現時点で学習に不安があっても、高学年～中学生になるにつれ、自分で自主的に勉強ができる子が多かったと思っています。また、字がていねいな子も、この傾向にある子が多かったと思います。字が「きれいな」と、「ていねいな」は、違います。1つ1つの文字を「きれい」でなくても、「ていねいに」書ける子は、勉強にもこつこつと励むことができると思います。我が家のツンデレ娘は、机の上や机の周りが大変散らかっています。お恥ずかしい限りです。そのため、勉強中に気になるものがいっぱい散らかっているのです。勉強机に座って、勉強をしているように見えて、他の物が気になったり、触ったりと、勉強時間をかけているほど、集中していないのでしょうか。私の反省ですが、やはり低学年時から、勉強机があれば、その整理整頓をきちんとできるように習慣にさせておかないといけませんでした。これは、高学年であっても、繰り返し話して、片付けられるようにさせたいものです。ただし、「どうして机の上を散らかしているの」「早く片付けなさい」などと、命令口調でやらせることは、令和時代の子供は、難しいようです。子供の状況を見定め、「どこに何を片付ければよいか」片付けの場所を、教えてあげる必要があります。ただ「片付けて」だけでは、何をどうすればよいか、わからないのです。また、少しでもきれいにできたら「きれいになった気持ちいいね」「これなら勉強はかどるね」などと少しオーバーに褒めてあげたいですね。中1の娘でも、褒めると喜びます。親として、まだきれいになっていないと心の中では思っている、そこはぐっと我慢です。この片付けられるということが、学習面でも、物事を計画的にすることも、できるようになると信じています。我が家のツンデレ娘は、毎週土曜日の午後に机の上を片付けると決めて、3/9から始めたところです。こういった片付け宣言は、何回目でしょうか……。期待せずに、見守っていきたいと考えています。どうなるのでしょうか?